

第2期 松田町総合戦略（素案）に対するパブリックコメント実施結果

資料 2

【実施期間】 令和2年1月6日（月）～1月27日（月）

【資料閲覧場所】 町公式サイト・役場・町民文化センター・寄出張所・健康福祉センター・各地域集会施設等

【意見提案者数】 2名

【意見提案件数】 8件

該当ページ	意見概要	町の考え方 (対応)	主担当課等 (関係課等)
P33 ほか (SDGs)	総合戦略の目標部分ですが、SDGsは開発目標なので、松田町版SDGsは具体的な数値で目標を掲げる方が進める上で良いのでは。実際に記述されている内容は抽象的で目指すゴールが見えない。	ご提案ありがとうございます。 町としましては、総合戦略に位置付けております各種取り組みを進めていくことで、人口減少を抑制するとともに、目標とする人口規模を確保していきたいと考えており、その中で、SDGsという概念を各種取り組みに関連付け、目指すべきゴールへと繋げてまいります。 よって、ご提案をいただいた内容につきましては、重要業績評価指標(KPI)や数値目標の達成状況を把握することで、管理できるようにいたします。	政策推進課
P45 ③観光	地方創生推進交付金を活用し、すでに取り組んでいる県西地域活性化プロジェクトについては、その記載が明確に分かるよう、そのままの言い回しを入れ込んではどうか。	地方創生推進交付金の交付決定に向けた審査事務を行う内閣府への配慮にも繋がるため、いただいたご意見を踏まえ、該当箇所の文書表現を変更いたします。	政策推進課 (観光経済課)
〈全体〉	施策の基本目標ですが、町民が定住する施策がない。働く場所(町外の市町との連携)と衣食住に係る生活基盤づくりがない。	町では、今回策定する人口問題に焦点をあてた総合戦略をはじめ、総合的なまちづくりの指針であります「松田町第6次総合計画」に位置付ける各種施策を展開し、目標人口の達成を目指します。 また、個別の定住支援施策につきましては、基本目標4において「③定住支援」を設けることとしています。 いただいたご意見も参考とさせていただき、各種定住施策に取り組んでまいります。	定住少子化担当室

<p>〈全体〉</p>	<p>戦略全体として、人口減少を止めるには、働くところがあるのと、生活に必要な衣食住に視点を置く必要があるのでは？松田町で育った子どもが成人すると町及び近隣の市町に働くところがないために東京や横浜等の企業に勤めるために、通勤時間等の問題で町より引っ越しをして、その後、所帯を持つと松田町には戻りません。</p> <p>この実態を考えると、子育て等で使うお金（町民税）が無駄になります。</p> <p>これらを踏まえると、官庁や企業を誘致する必要があります。例えば、JR松田駅の町営駐車場に5階建て等のビルを作り、1階駐車場、2階商業施設、3階から5階をオフィス等にする計画も良いのでは。</p>	<p>ご提案ありがとうございます。</p> <p>町では、今回策定する人口問題に焦点をあてた総合戦略をはじめ、総合的なまちづくりの指針であります「松田町第6次総合計画」に位置付ける各種施策を展開する中で、未利用の町有地や施設の有効活用に向けた方策の検討はもとより、農林業、商工業、観光業の活性化を促進し、目標人口の達成を目指します。</p> <p>ご提案いただきました駅近くへのビル建設による企業誘致等につきましては、現在取り組んでおります新松田駅周辺整備事業の中で調査・研究を進めてまいります。</p>	<p>定住少子化担当室 観光経済課 まちづくり課</p>
<p>〈全体〉</p>	<p>全体として、具体的な方法で町民に提示することが大切です。抽象的では何も実現しません。第1期では、何ができましたか。</p>	<p>本総合戦略につきましては、地方創生推進交付金を活用する際に、当該事業が計画に位置付けられていることが必要となることから、ある程度の幅を持たせた表現を使用させていただいておりますが、町民の皆様方には様々な機会を捉えながら、より具体的な内容をお示ししてまいります。</p> <p>また、ご指摘いただきましたとおり、これまでは取り組み状況等に関する情報発信も不足しておりましたので、第1期における取り組み成果はもちろんのこと、第2期における取り組み状況につきましても、町公式サイト内のページ「地方創生」を通じ（「松田町-地方創生」でご検索ください）、随時情報を共有させていただきます。</p> <p>なお、第1期における主な取り組みとしましては、松田町地域優良賃貸住宅の建設や創生推進拠点の改修、保育所の増設などにより、子育て環境を充実させ、女性が活躍しやすい環境整備を進めるとともに、新たな宅地・住宅の供給・整備により、人口減少や少子高齢化の抑制に取り組みました。</p> <p>さらに、寄地域の地域資源をブラッシュアップし、癒しをテーマに賑わいの復活や、新たなビジネスチャンスの構築、</p>	<p>政策推進課</p>

		<p>定住・移住化の促進を目指した YHV 事業や、里山ならではの特産品、ブランド品の創出などに取り組むことにより産業力の活性化、強化を進めました。</p> <p>結果として、第1期総合戦略策定時（平成27年度末）における町の合計特殊出生率1.09に対し、平成29年度（直近）では1.20まで上昇し、その前年（平成28年度）におきましては1.46という数値でした。社会移動数につきましても、平成28年には年間で53人の減でしたが、平成30年には11人の減にまで収束するなど一定の成果を上げてまいりました。</p>	
〈全体〉	イメージ資料1を参照	<p>資料のご提供ありがとうございます。</p> <p>各種取り組みを相関的に関連付けて、地方創生事業を進めていく上での参考とさせていただきます。</p>	政策推進課
〈全体〉	イメージ資料2を参照	<p>資料のご提供ありがとうございます。</p> <p>町では、今回策定する人口問題に焦点をあてた総合戦略をはじめ、総合的なまちづくりの指針であります「松田町第6次総合計画」に基づき、町の将来像であります「いのち“育み” 未来へ“ツナグ” 進化“つづける” 故郷」の実現を目指してまいります。</p> <p>その中で、各種取り組みを効果的、計画的に進めていく上での考え方に取り込ませていただきます。</p>	政策推進課
〈その他〉	パブリックコメントを求める前に町民に説明がないのはなぜですか？役場の職員の面子を保つものですか？	<p>パブリックコメントの実施にあたりましては、情報発信・共有が不足しており、誠に申し訳ございません。</p> <p>今後はこれまで以上に、町ホームページや広報などを通じた、情報発信・共有に取り組むとともに、町民の皆様方からのニーズを踏まえた上で、説明会等の実施も計画してまいります。</p> <p>引き続き、町民の皆様方にとって、情報共有、参加、協働・連携、協力がしやすい環境となるよう改善してまいりますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。</p>	政策推進課

松田町創生総合戦略提案

人口急減・超高齢化に直面する松田町の課題に対し、若い世代が安心して暮らせる環境造りと定住化を目的とする。



